

目標達成計画

作成日: 令和2年1月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の中で、ホームの活動報告等は行なっているが、職員の研修や業務改善の報告など行っていない。	職員の研修・活動報告、業務改善等の報告を行い、会議の中でアドバイスや助言を頂き、サービス向上につなげる。	会議の中で職員の研修・活動報告を行う。業務改善等がある時は、改善後の結果なども報告し、より良いアイデアや助言を頂けるようにホームの動向と一緒に職員の動向も報告していく。	12ヶ月
2	26	本人様を中心にした介護計画になっているか、職員全員が本人様、ご家族の思いを大切に日頃から関わりより良いケアができるよう再確認を行う。	本人様とご家族の思いを大切に、ご家族にも意見やアイデアを頂きながらケアプランを作成する。	細やかなご家族への近況報告に努め、本人様、ご家族の思いを全職員が把握し共有する。その中で意見を頂きながらケアプランに反映する。	12ヶ月
3	45	入居者の高齢化、身体機能の低下もあり、入浴の際に入居者、職員共に負担がかかっている事がある。安全に気持ちよく入浴していただけるよう工夫が必要。	入居者、職員共に負担を軽減し、安全に気持ちよく入浴していただけるよう整備を行う。	入居者の入浴に関するアセスメント、評価をし入浴方法の検討を行う。また、必要であれば入浴介護用品を購入し、入浴の際の負担を軽減していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。